

中 守 破 離



令和6年9月4日（水）第14号

全国学力・学習状況調査の 改善計画を公表します。

「全国学力・学習状況調査」とは、文部科学省が毎年4月に全国の小学校第6学年及び中学校第3学年の児童生徒を対象に行う全国的な学力調査です。この学力調査は「教科に関する調査（国語、数学）」と「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」の2種類を行い、一人一人の生徒の学力や学習状況を把握・分析することによって、各学校の成果と課題を明らかにし、今後の学習指導の改善に役立てることを目的としています。

「教科に関する調査（国語、数学）」は、調査する中学校第2学年までの内容を範囲とし、基礎的・基本的な知識・技能はもちろんですが、知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や様々な課題解決のために必要な力を見取る問題が出題されます。

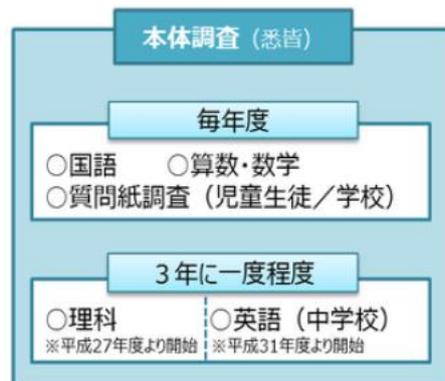
本年度の「全国学力・学習状況調査」の全国、広島県及び本校の平均正答率が発表されましたので、各教科（国語、数学）の重点課題や改善の方策などを「令和6年度全国学力・学習状況調査指導方法等の改善計画」にして学校ホームページに公表します。

本年度の本校の結果についてですが、国語・数学ともに全国及び広島県の平均正答率を下回る結果となりました。平均正答率だけでは、必ずしも学力の全てを表すものではありませんが、調査問題の一つ一つの正答率などを分析し、重点課題を克服する改善の方策を明確にしました。今後は、生徒一人一人の学習状況に応じた指導も継続しながら、改善の方策を実践し、生徒の皆さんの学習意欲及び学力の向上につなげてまいります。

来年度の「全国学力・学習状況調査」では、国語・数学に加えて理科も実施する予定ですが、理科はタブレットを使ったCBT【「Computer Based Testing(コンピュータ ベースド テスティング)」の略称でコンピュータを使った試験方式のこと】で行う予定です。

ICTの活用は必要不可欠と言われており、本校におきましても授業や週末課題などにおいてタブレットを活用しております。

今後も授業や家庭学習でタブレットを活用しますので、タブレットの管理をよろしくお願いいたします。



令和6年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立仁方中学校
(仁方中学校区)

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	-4.1	-3.5
令和5年度	-7.8	-9.0
令和4年度	-1.0	-10.4

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校

◇・・・中学校区

<p>国語 本校 <u>54%</u> 全国 <u>58.1%</u> 県 <u>58%</u></p>	重点課題	◎ 4 一「短歌に用いられている表現の技法を説明したものとして適切なものを選択する」設問の通過率が、37.5%だった（全国 54.9%、県 53.5%）。また、 1 一「話し合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する」設問が、47.5%だった（全国 63.2% 県 61.3%）。 ◇説明したものの中から正しいものを選択することに課題がある。【話すこと・聞くこと】
	改善の方策	◎基本的知識の部分を反復学習させることで、技法名等が確実に言えるよう習得させる。また、選択肢の表現の違いに着目させ、内容の違いが理解できるようにする。 ◇自分の見方・考え方を、相手や目的に応じて、話したい内容を整理して説明する活動を設定する。
	検証	◎◇小学校・・・全国学力（設問1三）（第5・6学年、2月） 目標 68%→結果 % 標準学力調査（設問6）（全学年、12月） 目標 50%→結果 % 中学校・・・2学期期末試験（表現技法や選択肢の問題 第3学年12月） 目標 70%→結果 %
<p>数学 本校 <u>49%</u> 全国 <u>52.5%</u> 県 <u>52%</u></p>	重点課題	◎図形の領域では、全国よりも-13.5ポイントであった。特に説明のところでは、正答率は9.8%であった。解答類型を見ると、結論を仮定として読み取っている生徒が22%もあり、文章の読み取りが苦手である。また、関数領域の説明問題では、内容が不十分な生徒が多い。 ◇日常生活の問題、文章や表から読み取る問題を正しく読み取り、その解法を記述したり、説明したりするなど、表現することに課題がある。
	改善の方策	◎問題に対して、何が問われているか読み取りの練習が必要である。問われていることを確認していくような授業展開も今後増やしていく。また、説明文を書く練習も必要である。説明文を教員が添削することや、グループやペアで確認する。 ◇問われていることを明確にするために、問題に線を引く。
	検証	◎◇小学校・・・標準学力調査の「データ活用」に関する問題（第5学年） 目標 70%→結果 % 全国学力（設問5（4）問題（第5学年2月）） 目標 40%→結果 % 中学校・・・実力試験（文章からの読み取り 第3学年2月） 目標 30%→結果 %